

入場
無料

大規模崩壊に克つ。

2013斜面防災対策技術講演会

崩壊のメカニズムと災害時の対応



ごあいさつ
社斜面防災対策技術協会
富山県支部長
村尾于尹

近年、ゲリラ豪雨により山腹斜面が大きく崩壊する「大規模崩壊」と呼ばれる土砂災害が多数発生しています。昨年10月の近畿地方台風12号、今年8月の九州梅雨前線豪雨での被害の原因も「大規模崩壊」が引き金になったといわれています。ここ富山県においても江戸期には、立山カルデラの大斎、小斎の大崩壊が常願寺川流域に多くの被害をもたらしました。

国外では、2009年の台湾・高雄県小林村で起きた死者500人を超える大地震被害で「大規模崩壊」が大きく関与したのは記憶に新しいところです。

本講演会が、今後多発が危惧される「大規模崩壊」の崩壊のメカニズムや対策などの情報を県民の皆様や関係者と共有する一助となり、そして防災対策の視点から「大規模崩壊」についてハード、ソフト両面から考える機会となることを期待しています。また、特別講演では今年日本で始めて発見された「立山水河」について、技術報告では「立山・黒部」世界文化遺産登録に向けた取り組みなどの報告を予定していますので、多数のご参加をお願いします。

平成25年 **2月21日** 木

13:30~17:30 (受付13時~)

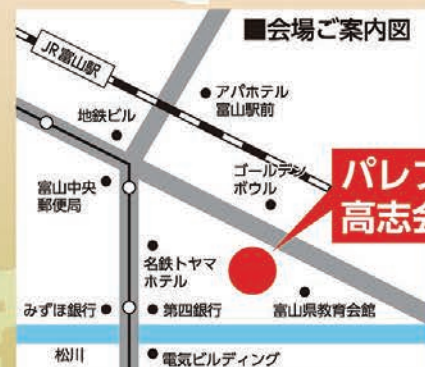
パレブラン高志会館

〒930-0018 富山県富山市千歳町1-3-1 TEL.076-441-2255

主催 / (社) 斜面防災対策技術協会富山県支部
富山県治水砂防協会 NPO 法人富山県砂防ボランティア協会

後援 / 富山県、北日本新聞社、日刊建設通信新聞社北陸支局、富山県地質調査業協会、(社) 地盤工学会北陸支部、
NPO 法人富山県地すべり防止工事士会、グリーンキャスター事業協同組合

協力 / 富山大学大学院理工学研究部、富山県立大学工学部環境工学科、富山国際大学現代社会学部、立山砂防女性サロンの会



大規模崩壊に克つ。

2013斜面防災対策技術講演会

崩壊のメカニズムと災害時の対応



飯田 肇氏 黄 嘉慧氏 三上幸三氏 竹内 章氏

time schedule

13:00	受 付	
13:30	開 会	
	開 会 挨 拶	(社)斜面防災対策技術協会 富山県支部長 村尾 于尹
13:35	特 別 講 演	「立山連峰の積雪と氷河」 立山カルデラ砂防博物館学芸課長 飯田 肇氏
14:15	基 調 講 演	「台湾・921 地震教育園區～防災教育の基地として」 台湾国立自然科学博物館* 解説員 黄 嘉慧氏 ※1999年9月21日に発生した台湾大地震の保存と教育活動をしている博物館です。
14:50	休 憩	
15:00	基 調 講 演	「大規模災害と対応」 国土交通省北陸地方整備局 立山砂防事務所長 三上 幸三氏
15:40	技 術 報 告	「台湾中部1999年(集集)地震地すべりの現地を視察して」 富山大学大学院理工学研究部教授 竹内 章氏 (株)村尾地研調査部主任地質専門員 山田 洋正氏
16:30	技 術 報 告	「平成23年台風12号に伴う紀伊半島河道閉塞への対応」 共栄興業(株)技術部係長 香川 真氏
17:00	技 術 報 告	「『立山・黒部』世界文化遺産登録に向けた取り組み」 富山県土木部砂防課長 椎葉 秀作氏
17:30	閉 会 挨 拶	NPO 法人富山県砂防ボランティア協会会長 本田 孝夫

同時開催

写真展

- 台湾大地震と国内の被災状況
- 「立山・黒部」の世界文化遺産登録に向けた取り組み
- 立山氷河 等

私たちは富山の斜面災害(地すべり・がけ崩れ・雪崩)から暮らしを守るために様々な活動に取り組んでいます。

(社)斜面防災対策技術協会 富山県支部

〒930-0094 富山市安住町3-14 富山県建設会館1F TEL:076-442-3775 FAX:076-431-4076

<http://www.syamen-toyama.jp/>